

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市スポーツ協会事業補助金				補助金の分類	☐ (1) 一般補助金 (団体等への補助金など)
②支出の根拠	関市スポーツ協会活動事業補助金交付要綱					☐ (2) 事業補助金 (団体等事業に対する補助金など)
③支出先	一般財団法人 関市スポーツ協会					☒ (3) 一般負担金 (団体等への負担金など)
						☒ (4) 事業負担金 (団体等事業に対する負担金など)
						☐ (5) 個人に対する補助金・負担金
						☐ (6) その他
④国・県の負担	☐ なし	☐ 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		☐ 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	関市スポーツ協会				に対して
	手 段	スポーツの普及、復興を図るために実施する事業費に対する助成				を行うことで
	受益者	関市スポーツ協会加盟団体				が (を)
	意 図	スポーツ団体の育成と組織強化を推進する				という状態にする
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日				補助開始年度	昭和 25 年度
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課		☐ 主に支出先団体	☐ その他 ()		
⑧構成員の負担	☐ 負担なし		☐ 負担あり	負担額	1団体 会員1人	あたり 20,000 500 円

2 実績 (見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	9,500	9,800	12,000	13,000	単価を定めている→算式		
					☐ 定額補助	☐ その他 ()	
②過去における 見直し状況	令和4年度は、100周年に向けてのプレ大会等により増額 令和5年度は、100周年企画を行うため増額 令和6年度は、令和5年度からスポーツ少年団業務を委託したことにより業務量が増加したため、補助金増額						
③支出先の決算 の状況	R5歳入決算額	85,576 千円	R5歳出決算額	87,834 千円	翌年度繰越額	△ 2,258 千円	
	R5歳入に占める補助金の割合		14.0 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか (あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	☐ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	人件費高騰のため、今後増額の可能性あり。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市スポーツ少年団育成事業補助金				補助金の分類	☐ (1) 一般補助金(団体等への補助金など)
②支出の根拠	関市スポーツ少年団育成事業補助金交付要綱					☐ (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
③支出先	関市スポーツ少年団					☒ (3) 一般負担金(団体等への負担金など)
						☒ (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						☐ (5) 個人に対する補助金・負担金
						☐ (6) その他
④国・県の負担	☐ なし	☐ 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		☐ 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	関市スポーツ少年団				に対して
	手 段	スポーツ少年団の実施する育成事業支援				を行うことで
	受益者	関市スポーツ少年団				が(を)
	意 図	青少年の心身の健全な育成に寄与する育成事業を支援でき、スポーツ少年団活動の目的を達成し継続する				という状態にする
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日				補助開始年度	昭和 50 年度
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課		☐ 主に支出先団体	☐ その他 ()		
⑧構成員の負担	☐ 負担なし		☐ 負担あり	負担額	指導員1人 団員1人	あたり 1,000 600 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	2,200	2,200	2,200	2,200	単価を定めている→算式		
					☐ 定額補助	☐ その他 ()	
②過去における 見直し状況							
③支出先の決算 の状況	R5歳入決算額	3,662 千円		R5歳出決算額	3,315 千円		翌年度繰越額
	R5歳入に占める補助金の割合		60.1 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	☐ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)			

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市地区スポーツ推進事業補助金				補助金の分類	(1) 一般補助金(団体等への補助金など)	
②支出の根拠	関市地区スポーツ推進事業補助金交付要綱					(2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
③支出先	各申請団体					(3) 一般負担金(団体等への負担金など)	
						(4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5) 個人に対する補助金・負担金	
						(6) その他	
④国・県の負担	☐ なし	☐ 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		☐ 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対 象	市内の自治会等				に対して	
	手 段	市区運動会、軽スポーツ大会への助成				を行うことで	
	受益者	市民				が(を)	
	意 図	自治会等の構成員の親睦、体力向上及び健康の増進を図る				という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日				補助開始年度	昭和 51 年度	
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課	☐ 主に支出先団体	☐ その他 ()				
⑧構成員の負担	☐ 負担なし	☐ 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	105	160	290	900	単価を定めている→算式		
	☐ 定額補助	☐ その他 ()					
②過去における 見直し状況							
③支出先の決算 の状況	R5歳入決算額	756 千円	R5歳出決算額	756 千円	翌年度繰越額	0 千円	
	R5歳入に占める補助金の割合	38.4 %	決算額を把握していない				

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	☐ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)			

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市駅伝競走大会事業補助金				補助金の分類	☐ (1) 一般補助金(団体等への補助金など)	
②支出の根拠	関市スポーツイベント開催補助金交付要綱					☒ (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
③支出先	関市駅伝競走大会実行委員会					☒ (3) 一般負担金(団体等への負担金など)	
						☒ (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						☐ (5) 個人に対する補助金・負担金	
						☐ (6) その他	
④国・県の負担	☐ なし	☐ 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		☐ 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対 象	関市駅伝競走大会実行委員会				に対して	
	手 段	関市駅伝競走大会開催費補助				を行うことで	
	受益者	市民				が(を)	
	意 図	生涯スポーツの立場から、市民の体力向上と相互の親睦を図る				という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日				補助開始年度	昭和 56 年度	
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課	☐ 主に支出先団体	☐ その他	()			
⑧構成員の負担	☐ 負担なし	☐ 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	26	33	2,000	5,800	単価を定めている→算式		
					☒ 定額補助	☐ その他	()
②過去における 見直し状況	令和2,3,4年度は新型コロナウイルスにより中止のため支出減 5年度は中池周回コースにしたため予算と比べて支出減 令和5年度から計測業務委託を導入 6年度も継続して委託予定						
③支出先の決算 の状況	R5歳入決算額	2,263 千円	R5歳出決算額	2,112 千円	翌年度繰越額	151 千円	
	R5歳入に占める補助金の割合		88.4 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	☐ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	令和6年度予算計上時点では、市街地コースを見込んだ金額で算出した。競技役員の高齢化や人材不足により計測業務委託を継続する。今後も中池周回コースで開催予定であるため、警備業務の値上がりなど様々な経費を考慮しながら、補助金額を見直していく。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	刃物のまち関シティマラソン事業補助金		補助金の分類	☐ (1) 一般補助金(団体等への補助金など)	
②支出の根拠	関市スポーツイベント開催補助金交付要綱			☐ (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
③支出先	刃物のまち関シティマラソン実行委員会			☒ (3) 一般負担金(団体等への負担金など)	
				☒ (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				☐ (5) 個人に対する補助金・負担金	
				☐ (6) その他	
④国・県の負担	☐ なし	☐ 国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		☐ 県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	刃物のまち関シティマラソン実行委員会			に対して
	手 段	刃物のまち関シティマラソン開催費補助			を行うことで
	受益者	大会参加費			が(を)
	意 図	生涯スポーツの立場から、市民の体力向上と相互の親睦を図る			という状態にする
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 6 年度	
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課	☐ 主に支出先団体	☐ その他 ()		
⑧構成員の負担	☐ 負担なし	☐ 負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	2,000	7,887	9,900	10,000	単価を定めている→算式		
					☐ 定額補助	☐ その他 ()	
②過去における 見直し状況	参加者が定員に達しず、警備等の値上がりもあり、増額しないと運営することができなかった。 4,5年度と続けて補助金を増額しているため、令和6年度は予算が300万円増額となった。						
③支出先の決算 の状況	R5歳入決算額	21,730 千円	R5歳出決算額	21,322 千円	翌年度繰越額	408 千円	
	R5歳入に占める補助金の割合		45.6 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	☐ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	今後も警備費が値上がりすると予想されるため、状況に合わせて補助金額を見直す必要がある。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	せきサイクル・ツーリング事業補助金	補助金の分類	☐ (1) 一般補助金(団体等への補助金など)			
②支出の根拠	関市スポーツイベント開催補助金交付要綱		☒ (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
③支出先	せきサイクル・ツーリング実行委員会		☒ (3) 一般負担金(団体等への負担金など)			
			☒ (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
			☐ (5) 個人に対する補助金・負担金			
			☐ (6) その他			
④国・県の負担	☒ なし	☐ 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		☐ 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	せきサイクル・ツーリング実行委員会				に対して
	手 段	せきサイクル・ツーリング開催費補助				を行うことで
	受益者	参加者				が(を)
	意 図	関市の自然を楽しみながら、チェックポイントでは地元の特産品のおもてなしで関市のPRをし、スポーツ推進に努める				という状態にする
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日	補助開始年度	平成	25	年度	
⑦事務局体制	☒ 主に市の担当課	☐ 主に支出先団体	☐ その他	()		
⑧構成員の負担	☒ 負担なし	☐ 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額(千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率	
	211	1,750	3,800	2,000	単価を定めている→算式	
	☒ 定額補助	☐ その他	()			
②過去における見直し状況	令和2,3年度は新型コロナウイルスにより中止のため支出減 令和4年度は板取でのみ開催のため半額 令和6年度も板取でのみ開催のため予算減					
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	10,229 千円	R5歳出決算額	10,186 千円	翌年度繰越額	43 千円
	R5歳入に占める補助金の割合	37.1 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題	
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性(複数選択可)	☒ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題(改善状況等)			

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	ほらどキウイマラソン大会事業補助金	補助金の分類	☐ (1) 一般補助金(団体等への補助金など)			
②支出の根拠	関市スポーツイベント開催補助金交付要綱		☐ (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
③支出先	ほらどキウイマラソン実行委員会		☒ (3) 一般負担金(団体等への負担金など)			
			☒ (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
			☐ (5) 個人に対する補助金・負担金			
			☐ (6) その他			
④国・県の負担	☐ なし	☐ 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		☐ 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	ほらどキウイマラソン実行委員会				に対して
	手 段	ほらどキウイマラソン大会開催費補助				を行うことで
	受益者	参加者				が(を)
	意 図	住民や参加者の交流を進め、健康でいきいきとした地域社会を 図るとともに、特産物「キウイフルーツ」のPRをする				という状態にする
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日	補助開始年度	平成 17 年度			
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課	☐ 主に支出先団体	☐ その他 ()			
⑧構成員の負担	☐ 負担なし	☐ 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率	
	0	15	4,284	廃止	単価を定めている→算式	
	☐ 定額補助	☐ その他 ()				
②過去における 見直し状況	令和2,3,4年度は新型コロナウイルスにより中止のため支出減 令和5年度が最後の開催であったため、6年度の予算なし					
③支出先の決算 の状況	R5歳入決算額	11,846 千円	R5歳出決算額	11,129 千円	翌年度繰越額	717 千円
	R5歳入に占める補助金の割合	36.2 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題	
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	—	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	☐ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)			

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	自然と冒険スポーツ村開催補助金				補助金の分類	(1) 一般補助金(団体等への補助金など)	
②支出の根拠	関市スポーツイベント開催補助金交付要綱					(2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
③支出先	自然と冒険スポーツ村実行委員会					(3) 一般負担金(団体等への負担金など)	
						(4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5) 個人に対する補助金・負担金	
						(6) その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対 象	自然と冒険スポーツ村実行委員会				に対して	
	手 段	各種競技開催費補助				を行うことで	
	受益者	参加者				が(を)	
	意 図	人と人、人と自然のふれあいの場を提供し、交流による地域の活性化と青少年の健全な育成に寄与する				という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日				補助開始年度	平成 17 年度	
⑦事務局体制	○	主に市の担当課		主に支出先団体		その他 ()	
⑧構成員の負担	○	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	0	287	572	600	単価を定めている→算式		
	○ 定額補助				その他 ()		
②過去における見直し状況	令和2,3年度は新型コロナウイルスにより中止のため支出なし						
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	734 千円	R5歳出決算額	705 千円	翌年度繰越額	29 千円	
	R5歳入に占める補助金の割合		77.9 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	1 現状のまま継続	○ 2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	令和7年度からバイクトライアル競技が廃止となり、バスケットボールのみとなるため、補助金額を見直す必要がある。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	レクリエーション協会事業補助金	補助金の分類	☐ (1) 一般補助金(団体等への補助金など)				
②支出の根拠	関市スポーツイベント開催補助金交付要綱		☒ (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)				
③支出先	関市レクリエーション協会		☒ (3) 一般負担金(団体等への負担金など)				
			☒ (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)				
			☐ (5) 個人に対する補助金・負担金				
			☐ (6) その他				
④国・県の負担	☒ なし	☐ 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		☐ 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対 象	関市レクリエーション協会				に対して	
	手 段	レクリエーション事業の開催、運営費の補助				を行うことで	
	受益者	市民				が(を)	
	意 図	スポーツやレクリエーションに親しみ、体・心・頭の健康の増進を図ることで、市民の豊かな生活の形成につなげる				という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日					補助開始年度	令和 3 年度
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課	☒ 主に支出先団体	☐ その他 ()				
⑧構成員の負担	☒ 負担なし	☐ 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	200	200	200	200	単価を定めている→算式		
	☒ 定額補助		☐ その他 ()				
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	401 千円	R5歳出決算額	401 千円	翌年度繰越額	0 千円	
	R5歳入に占める補助金の割合		49.9 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	☒ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)			

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142450
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	ふどうの森トレイルラン事業補助金	補助金の分類	☐ (1) 一般補助金(団体等への補助金など)			
②支出の根拠	関市スポーツイベント開催補助金交付要綱		☐ (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
③支出先	ふどうの森トレイルラン実行委員会		☒ (3) 一般負担金(団体等への負担金など)			
			☒ (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
			☐ (5) 個人に対する補助金・負担金			
			☐ (6) その他			
④国・県の負担	☐ なし	☐ 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		☐ 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	ふどうの森トレイルラン実行委員会				に対して
	手 段	ふどうの森トレイルラン開催費補助				を行うことで
	受益者	参加者				が(を)
	意 図	自然環境との関わり方や健康維持への理解を深める				という状態にする
⑥期間	R 4 年 7 月 1 日 ~ R 5 年 6 月 30 日		補助開始年度	令和 5 年度		
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課	☐ 主に支出先団体	☐ その他 ()			
⑧構成員の負担	☐ 負担なし	☐ 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	—	—	300	300	単価を定めている→算式		
	☐ 定額補助		☐ その他 ()				
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	3,872 千円	R5歳出決算額	3,848 千円	翌年度繰越額	24 千円	
	R5歳入に占める補助金の割合		7.7 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	☐ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)			

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	スポーツ推進課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	142950
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市新型コロナウイルス感染症対策経営安定支援補助金	補助金の分類	☐ (1) 一般補助金(団体等への補助金など)		
②支出の根拠	関市新型コロナウイルス感染症対策経営安定支援補助金交付要綱		☐ (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
③支出先	指定管理者(ＴＳＧ共同企業体)		☒ (3) 一般負担金(団体等への負担金など)		
			☒ (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
			☐ (5) 個人に対する補助金・負担金		
			☐ (6) その他		
④国・県の負担	☐ なし	☐ 国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		☐ 県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による物価の高騰で経営の安定に支障が生じた指定管理者 に対して			
	手 段	光熱水費の高騰分に相当する金額の補助金の交付 を行うことで			
	受益者	指定管理者及び市民 が(を)			
	意 図	安定した施設運営を行い、コロナ禍以前同様に施設を利用できる という状態にする			
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日	補助開始年度	令和 4 年度		
⑦事務局体制	☐ 主に市の担当課	☐ 主に支出先団体	☐ その他 ()		
⑧構成員の負担	☐ 負担なし	☐ 負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額(千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	☐ 補助率を定めている→補助率	12/11(対象者の収入で賄う光熱水費の額を控除)
	-	3,489	2,694	-	☐ 単価を定めている→算式	
					☐ 定額補助	☐ その他 ()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	44,460,470 千円	R5歳出決算額	43,647,040 千円	翌年度繰越額	813,430 千円
	R5歳入に占める補助金の割合	0.0 %	☐ 決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題	
①妥当性	補助することが適当か	適当	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	物価高騰が継続する場合は影響が大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性(複数選択可)	☐ 1 現状のまま継続	☐ 2 補助内容を見直す	☐ 3 縮小・減額を検討
	☐ 4 統合を検討	☐ 5 終期を設定	☐ 6 休止・廃止を検討
②課 題(改善状況等)	特例措置であるため物価高騰の状況を注視し、補助の必要性について判断することが必要。		